

家庭学習習慣の定着を

令和6年度全国及び県学力・学習状況調査において、「平日に家庭学習を1時間以上している」割合は、小学校5・6年生、中学校1・3年生で全国・県平均を下回っており、家庭学習習慣の定着とともに、児童生徒が主体的に取り組めるような工夫が求められています。

今後、デジタル端末を活用し、授業と連動した宿題や、自主学習の促進などに取り組みますので、家庭学習習慣の定着が図られますよう、ご家庭で取組方やスマホルールの確認などについて話し合い、確実な実行ができますようお願いいたします。

津山市では児童生徒の主体的な家庭学習の促進に取り組んでいます

○デジタル端末の活用

- ①navima(ナビマ) [AIDリル、タイピング練習等、自分のペースで学べる5教科コンテンツ]
- ②NHK for School [放送番組 16教科等の動画]
- ③おかやままなびとサーチ [県内の博物館、美術館、大学、企業等の動画]
- ④おかやま夢ボイス [夢育 岡山ゆかりのセンパイからのメッセージ動画]
- ⑤classroom(クラスルーム)による課題配信 等

○授業と連動した内容

- ①宿題 ②復習・予習 ③よむYOMUワークシート 等

○自主学習

- ①授業と連動した内容
- ②自分の夢や目標に関する内容
- ③小中学生版つやま検定 等

【小中学生版つやま検定】



【津山市目標値】(小学校5年～中学校3年) 平日1日1時間以上

☆家庭で話し合しましょう

家庭学習をどのようにしますか。

【いつ】 ()時から ()時ごろ

【どこで】 ()

【どのくらい】 ()時間 ()分

スマホルールの確認・見直しをしましょう。

・時間、使い方等決めたルール



【R6 全国及び県学力・学習状況調査の結果 家庭学習の時間(1日当たり1時間以上する割合 [%])】

